

# CsvIOCodeGen設計

KoMMet

Version 0.1

# 目次

1. 本書について .....	1
2. CsvIOCodeGemとは .....	1
3. フォルダ構成 .....	1
4. 使い方 .....	1
5. 本アプリが対応するCSVファイルの形式 .....	1
6. アウトプットされるコードの仕様 .....	2
6.1. 概要 .....	2
6.2. 機能 .....	2
6.3. クラス設計 .....	2
7. TBDとか .....	3

# 1. 本書について

CsvIOCodeGemの概要について記載する

## 2. CsvIOCodeGemとは

CsvIOCodeGem(以降、本アプリ)はCSVファイルを読み込み、読み込んだCSVファイルを読み書きするソースファイルを作成するCLIアプリである。

インプット

CSVファイル

アウトプット

ソースファイル

## 3. フォルダ構成

本アプリにCSVを読ませた場合

```
.(current)
|  CsvIOCodeGen.exe
|
└─ out
    source.cs
```

## 4. 使い方

```
CsvIOCodeGen.exe test.csv
```

## 5. 本アプリが対応するCSVファイルの形式

- #から始まる行はコメント
- データの形式
  - 整数
  - 少数
- 先頭行のパターン
  - ただのコメント
  - カラム名
  - データ行（ヘッダーなしCSV）

## 6. アウトプットされるコードの仕様

### 6.1. 概要

- アウトプットファイルは1つ
- package(namespace)名は「defaultspace」
- パブリッククラスは
  - リポジトリクラス
  - データクラス
  - 読み込みクラス
  - 書き込みクラス

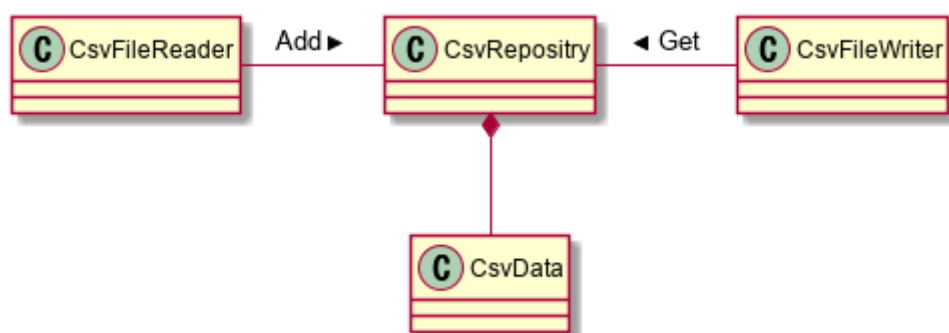
表 1. クラス

アクセス権	クラス名	説明
Public	CsvData	データクラス
	CsvFileReader	ファイルを読み込み、リポジトリに追加する
	CsvfileWriter	リポジトリクラスの情報からファイルに書き出す
	CsvRepositry	データクラスを格納するリポジトリクラス。 各データに対する操作を提供する

### 6.2. 機能

- CSV読み込み
- CSV書き込み
- データクラスにCSVの情報を集約
- 行単位でアクセス

### 6.3. クラス設計



## 7. TBDとか

- 色々な形式のCSVに対応したい
  - 1行目ヘッダー
  - ""で囲んでるけど数字
  - 途中からコメント
    - 1,2,3#ここからコメントが入る
- 色々な言語で出力したい
  - Nimとかいいかも
- これ応用してDBのCRUDとかできる？
  - 意味ないし面倒なきがする
    - EntityFrameWorkでいいね
    - C#以外ならワンチャンか？Nimとか
- 基本的に全部**TBD**